

# Newbridge Preprocessor バージョン 2.0

リリースノート



i n v e n t

## Newbridge Preprocessor リリースノート、バージョン 2.0

**ご注意**

1. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
2. 当社は、本書に関して特定目的の市場性と適合性に対する保証を含む一切の保証をいたしかねます。
3. 当社は、本書の記載事項の誤り、またはマテリアルの提供、性能、使用により発生した直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害または結果損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 本製品パッケージとして提供した本書、CD-ROM などの媒体は本製品用だけにお使いください。プログラムをコピーする場合はバックアップ用だけにしてください。プログラムをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者に販売することは固く禁じられています。

本書には著作権によって保護される内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

All rights are reserved.

**Restricted Rights Legend.**

All rights are reserved.No part of this material may copied, reproduced, or translated to another language without the prior written consent of Hewlett-Packard Company.The information contained in this material is subject to change without notice.

Use, duplication or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.227-7013 for DOD agencies, and subparagraphs (c)(1) and (c)(2) of the Commercial Computer Software Restricted Rights clause at FAR 52.227-19 for other agencies.

HEWLETT-PACKARD COMPANY  
United States of America

**Copyright Notices.**

© Copyright 2001 Hewlett-Packard Company, all rights reserved.

Reproduction, adaptation, or translation of this material without prior written permission is prohibited, except as allowed under the copyright laws of the United States.

**商標**

Microsoft®、Windows®、MS Windows®、および Windows NT®は、米国 Microsoft Corporation の米国における登録商標です。その他の製品名は、それぞれの商標またはサービスマーク所有者の財産であり、これによって承認されています。

**目次**

<b>範囲</b> .....	<b>4</b>
関連ドキュメント .....	4
<b>パッケージの概要</b> .....	<b>5</b>
使用上の注意 .....	5
パッケージの履歴 .....	5
<b>このリリースでの機能強化</b> .....	<b>6</b>
機能強化 .....	6
バグ修正 .....	6
<b>既知の問題</b> .....	<b>7</b>
<b>インストールと設定</b> .....	<b>8</b>
依存関係 .....	8
パッケージ構造 .....	8
パッケージの解凍と展開 .....	8
パッケージマネージャを使用した Newbridge Preprocessor のインストール	8
インストール後の手順 .....	8
アップグレードの実行 .....	8
<b>テクニカルサポート</b> .....	<b>9</b>

## 範囲

このリリースノートでは、インストールの前提条件と依存関係、およびインストール後の手順について説明しています。また、最新の機能強化と既知の問題についても説明しています。下記に示した『Newbridge Preprocessor ユーザーガイド』に記載されている情報については記載していません。

## 関連ドキュメント

- 1) 『ATM ReportPack ユーザーガイド』
- 2) 『ATM ReportPack リリースノート』
- 3) 『Frame Relay Service ReportPack ユーザーガイド』
- 4) 『Frame Relay Service ReportPack リリースノート』
- 5) 『Newbridge Preprocessor ユーザーガイド』

## パッケージの概要

『Newbridge Preprocessor ユーザーガイド』を参照してください。

### 使用上の注意

なし。

### パッケージの履歴

バージョン	変更の概要
1.0	初回リリース
1.2	社内リリース。
1.3	バグ修正。
2.0	TREND 4.5 における初回リリース。

**このリリースでの機能強化****機能強化**

なし

**バグ修正**

バージョン	バグ番号	説明
2.0		既知のバグなし。

## 既知の問題

リリース 2.0 では既知の問題はありません。

## インストールと設定

圧縮配布ファイルに関するインストール前の標準的な手順に従ってください。パッケージマネージャを使用してパッケージをインストールします。パッケージのインストール後、以下を実行します。

- TEEL ファイル内の SourceDirectory ディレクティブと SourceDisposition ディレクティブを確認します。
- Newbridge Preprocessor を設定します。

### 依存関係

依存関係はありません。Newbridge Preprocessor、ReportPack、および DataPipe を同時にインストールすることもできます。これらのパッケージを別々にインストールする場合は、必ず先に Newbridge Preprocessor をインストールしてから Newbridge DataPipe をインストールしてください。

複数のパッケージを同時にインストールする場合は、すべての配布ファイルがパッケージディレクトリに展開されていることを確認してから、パッケージマネージャを実行してください。

### パッケージ構造

パッケージ構造の詳細については、『Newbridge Preprocessor ユーザーガイド』を参照してください。

### パッケージの解凍と展開

圧縮配布ファイルを DPIPE\_HOME 配下のパッケージディレクトリに展開します。圧縮配布ファイルを解凍後、パッケージディレクトリを調べて、Newbridge Preprocessor バージョン 2.0 用の新しいディレクトリが作成されたことを確かめてください。

### パッケージマネージャを使用した Newbridge Preprocessor のインストール

『Newbridge Preprocessor ユーザーガイド』を参照してください。

### インストール後の手順

『Newbridge Preprocessor ユーザーガイド』を参照してください。

### アップグレードの実行

適用不可。

## テクニカルサポート

HP OpenView TREND Performance Manager  
19191 South Vermont Avenue  
Ninth Floor  
Torrance, CA 90502

電話: (310) 630-1010

電子メール: [support@trinagy.com](mailto:support@trinagy.com)